創ろう 未来の広島！

広島県議会議員 <東区>

かきもと ただのり 忠則

かっき～がむしゃら通信 Vol.18

がんばろう！広島

議会だより 広島市東区版

今年は辰年（正式には甲辰（きのえたつ））です。辰年には「変革（転機）」や「激動」が示すように、コロナ禍を経て、様々な活動の見直し、改善が進み、現状主義だった事が大きく変わる年になるかもしれません。また国政では、裏金問題が明るみになり全容解明が急がれ、政治とカネを断ち切り、生活者目線の政治が必要です。引き続き私も皆さまに信任いただけるよう**がむしゃら**に活動してまいります。

12月定例議会 総額約303億円の補正予算が可決！

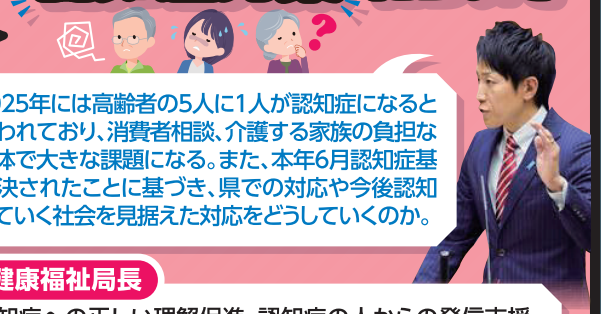
トピックス

- 決算特別委員会で **教育長の一連の疑惑** に多くの委員から質疑！！
- 旧広島陸軍被服支廠が **重要文化財の指定！** 将来的な活用イメージが整理される。
- JR芸備線、**再構築協議会設置** に向けて協議が進む。

質疑動画はコチラ

2期目！ 初めての一般質問！！

その1 認知症対策について



Q 2025年には高齢者の5人に1人が認知症になると言われており、消費者相談、介護する家族の負担など社会全体で大きな課題になる。また、本年6月認知症基本法が可決されたことに基づき、県での対応や今後認知症が増えていく社会を見据えた対応をどうしていくのか。

健康福祉局長

A 認知症への正しい理解促進、認知症の人からの発信支援、認知症サポーターの養成、適切な保健医療・福祉サービスが切れ目なく提供される仕組みの構築等により、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを図っていく。
県の認知症施策推進計画の策定は、今後政府の基本計画の内容を踏まえ、検討していく。

この他、若年性認知症への理解促進！認知症の進行を抑制するための医療体制について質疑！！

その2 新病院に関する周辺整備、環境整備について

テレビにも取り上げられました！

Q 新病院構想がある二葉の里は、今後大きな複合施設の建設が計画されている。また、現在でも周辺道路は交通規制等による渋滞が発生している。更に広島駅南側からのアクセスも十分でないため朝・夕で渋滞している。新病院周辺の交通規制等の変更や既存道路の拡幅、広島駅南北に係る道路アクセスの改善も図る必要があるのではないか。

健康福祉局長

A 基本計画では、JR広島駅に近い敷地南東部分に配置する車寄せとメイン玄関とは別に、救急搬送車両や職員・搬入業者等の出入口を確保することを計画している。
指摘のあった件は、今後の駅周辺の開発状況も踏まえ適宜、交通量の再調査を行い、広島市や広島東警察署など関係機関とも連携をしながら、交通渋滞の抑制に向けて整備していきたい。

この他、法人化に向けた準備研修や人材育成について質疑！

裏面へ続く

広島県議会議員 かきもと忠則事務所

〒732-0033 広島市東区温品 5-2-18
電話/FAX：082-554-8323
メールアドレス：t.kakimoto2122@gmail.com
携帯：090-7500-0534

お気軽にお越し下さい

スタッフより
事務員の杖原（すぎはら）です。月・水の10時～14時まで事務所にいますのでお気軽にお立ち寄りください。

オフィシャルサイト　Facebook

かきもと忠則 公式LINE@
身近な情報発信中！友達募集中

かきもと ただのり 柿本忠則 プロフィール

1982年3月23日 尾道生まれ
2000年 私立如水館高等学校卒業
2000年 JR西日本入社
駅務、車掌、
新幹線運転士など経験
2019年 **広島県議会議員（東区）初当選**
現在2期目

【その他】
如水館高校OB会広島地区副会長

【委員会】
▼生活福祉保健委員会（委員長）
▼中山間地域・スポーツ・文化振興特別委員会

【地域とのつながり】
▼温品学区社会福祉協議会理事
▼東区PTA連合会 副会長
▼温品中学校PTA会長
▼温品小学校PTA会長歴任
▼温品おやじ苦楽部
▼地区防災士・消防団
▼東区剣道連盟顧問
▼東区愛好会ビーチボールバレー顧問
▼その他クラブチーム（青少年）の顧問

その3 安芸高等学校 閉校後の学校施設の利活用について

Q 今年度で閉校する安芸高校の施設や敷地内にある畳谷遺跡など閉校後の施設維持管理、地域からは閉校することにより失われる地域活力を取り戻していくために学校施設を利用していきたいと声があるが、閉校する学校施設の利活用はどうしていくのか。

A 教育長 閉校した後に、他の用途への転用など県としての活用や、仮に活用が見込まれない場合の売却等の処分など検討を行っていく。今後、議会や地域の皆様の理解を得ながら、閉校後の学校施設等の有効活用が図れるよう、検討を進めていきたい。

この他、閉校にあたり教育委員がどのように関わってきたのか、少人数学校における課題や可能性について！

安芸高校の活動

生徒が主体的に企画・運営。一人一人が輝いた体育祭でした。

幸せな閉校プロジェクト！アキサポ

安芸高校の歴史を振り返る50年記念誌や創立50年記念式典の最後に花火を打ち上げます！

その4 地域公共交通の確保について

人口減少が進む我が国において公共交通を取り巻く環境は非常に厳しい!!

Q バスの運転士不足解消に向けた方策

県内の主要なバス会社へ聞き取り調査したところ、既に7社が大幅な減便をしているにも関わらず、必要な所要員に対して運転士が1割不足している。
燃料費高騰に対して県からも一部補助があるが経営を大きく圧迫している。
軽油には1リットルあたり本則税率15円、暫定税率17.1円分の計32.1円の軽油取引税がかかっている。バス事業者の経営を安定させバス運転士の賃金向上に向け暫定税率分相当の補助を県としても行っていくべきではないのか。

運転士不足は地域にも影響！！

共同運行の実証実験している29号（深川）線！ダイヤ減便に関して広島バスへ要望書を提出

A 知事 運行に必要な人材の確保、交通事業者の収益構造を改善し、経営力を強化していくことが重要と考える。
バス運転士の確保に向けて、大型二種免許の取得経費や就職相談会開催などへの支援、国に対し運転士不足の解消に向けた財政的な支援などを要望している。
また、現在策定中の広島県地域公共交通ビジョンにおいても「交通事業者等の経営力強化」を基本方針の一つとして掲げ、国の交付金を活用し、燃費向上に資する投資やデジタル機器導入によるコスト削減、新たに更衣室の整備による女性運転士の確保に向けた支援を12月議会で補正予算を計上している。

Q まちづくりの観点を踏まえた再構築協議会での議論について

JR芸備線について、再構築協議会が設置された場合には、代替交通手段の確保のような議論だけではなく、三次市、庄原市、各観光連盟や交通事業者、金融業者など、産官学金で共同経営する新たな法人の設立なども議論していくべきではないか。

A 知事 協議会においては、芸備線だけでなく、地域公共交通の利用増につながる交通手段の転換や新たな需要創出をすることで、持続可能な公共交通の維持・確保、ひいては持続可能なまちづくりが行われるよう提案していく。
また、まちづくりの関係者や観光を含む地元事業者などの意見も積極的に聴取し、協議結果を踏まえて作成される再構築方針の実効性を高めるための効果的な体制についても、地域の意見を聴きながら検討するよう提案していく。

この他、タクシー運転手の人材確保、ライドシェアに関する県の認識について質疑！！

知事へ要望書提出！

12月18日、次年度の県政方針に対して、課題や要望など140項目以上を要望書として提出。今後は、国会へも要望書を提出していきます。

頑張れ！皆実高校バスケ部

12月23日から開催されるウィンターカップに今年も男女ペアで出場する皆実高校バスケ部へ激励。
目標のベスト8を目指して頑張ってください。

皆さまの声を県政に！ 地域のお困りごとなど、お気軽にご相談下さい

独り言　2023年は2期目の県政挑戦やコロナ後で行事も再開し、忙しくさせてもらいました。皆様にとって良い年になるよう祈念しています。